

廃車処理に 自動車処理 KY-51-26 決定機登場。

基礎工事不要。
屋外設置もOK!

設置・導入コストを大巾ダウン
自動車プレス機の画期的マシン

新開発の大型プレス機は、エンジン・足付きのままプレスが可能です。処理業者とメーカーとの共同開発だから、必要な機能だけに注目しました。据え付け、メンテナンスから仕上がり形状に至る全工程が自動車処理業者向け。無駄を省いた、高性能・堅牢性・経済性を誇る、待望のニューマシンです。

KY-26型

画期的な低コスト化を実現

KY-51型

5つの特長
があります。

1. コンパクト

処理業者の標準装備となっている自動車解体機（ニブラ等）などハサミ切断機と連携し、その側（サイド）で解体機と一体で機能を実現するよう設計されている。

2. ワンマンコントロール

投入・搬出・プレス操作はニブラのオペレーターが行う。

3. ロスタイムがない

ニブラで自動車部品をモギ取り、一方でプレス材を投入して、あとはリモコンを操作するだけ。

4. 経済的機能

地上据付け式のため、基礎工事の必要がない。通常プレス機導入額（本体、基礎、付帯電気工事）の三分の一前後と安い。

5. 一体構造

一体構造で仕上げているから機械搬入と同時に操業が可能。しかも地上据付け式だから自由に移動、変更して常に最適作業ラインをキープできる。